

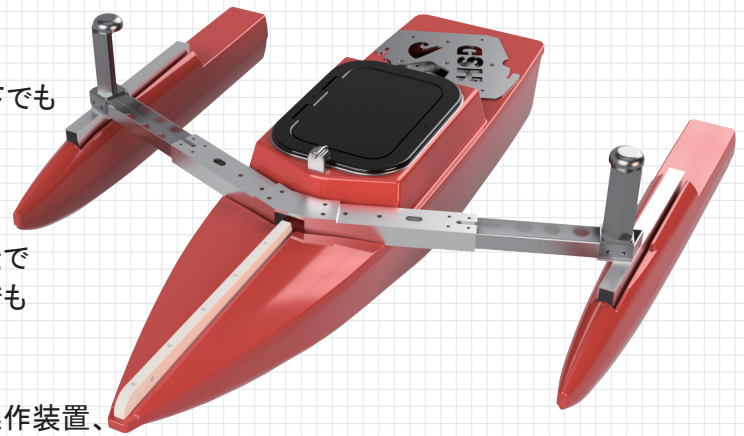
可搬型多目的ボート ウルトラハイスピードボート

ウルトラハイスピードボートは、当初ADCP河川流量観測用橋上操作艇として誕生しました。

研究・開発・試験を繰り返した末に完成したトリマラン型ボートは、水の抵抗を大幅に軽減し、流速7m/sの流速下でも安定した姿勢を維持できるよう設計されており、洪水観測向けの標準機として広く使用されております。

また、オプションに着脱式ラジコンユニットが加わったことで橋梁の有無に関わらず、ダムや港湾等のような場所でも自在に計測可能になりました。

船上および船体内部には、測位・姿勢計測装置、遠隔操作装置、音響測深器など様々な観測補助機器を搭載することも可能です。



特徴：

- ・ 可搬性に優れた設計
- ・ 安定性の高いトリマラン型
- ・ 着脱式ラジコンユニット
- ・ 分解/組立が容易
- ・ EZ-Boatシステム搭載

主な用途：

- ・ 低水流量観測
- ・ 浮遊砂流量/掃流砂量調査
- ・ 広範囲流向流速分布調査
- ・ 簡易深淺測量(河床形状調査)

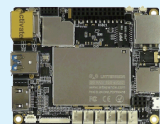
EZ-Boatシステム：

ADCP、RTK-GNSS (GPS) コンパスをインターネット経由で遠隔操作が可能です。遠隔操作により、作業の安全性の向上と省力化に貢献します。ネット回線に繋がらない場所ではP2Pの無線通信が可能です。(技適準拠)

コンセプトは

- ≫ Easy に高精度流量観測
- ≫ Easy に横断形状計測

Ntrip内蔵
GNSSレシーバー



データ収録装置
Windows10



モバイルルーター
Docomo 4G 対応



LiPo バッテリー
10000mAh



橋上操作観測



ラジコン操作観測

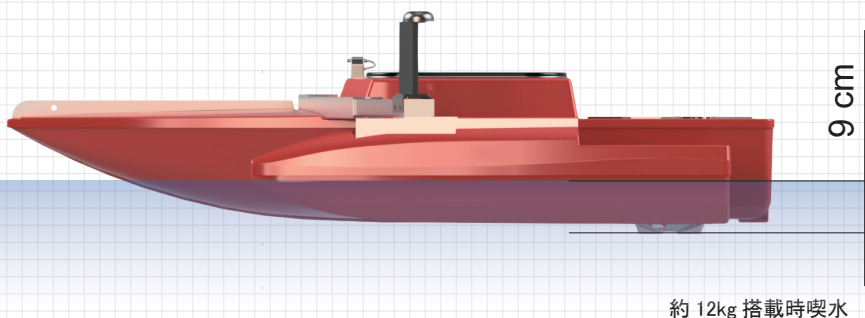


UHSB 底面

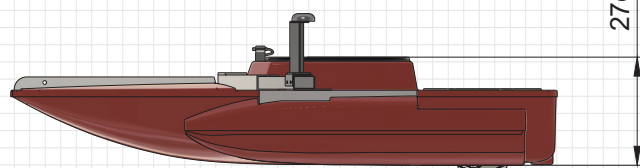
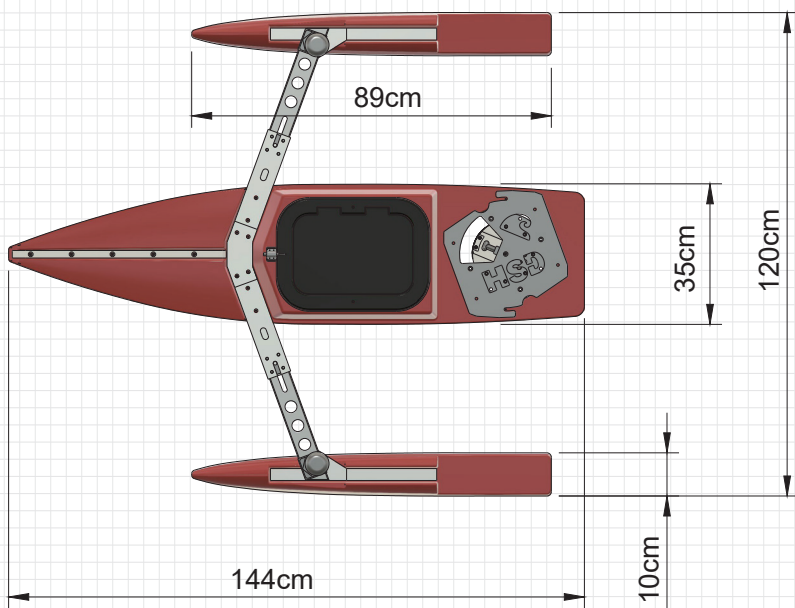
可搬型多目的ボート ウルトラハイスピードボート

ボート仕様:

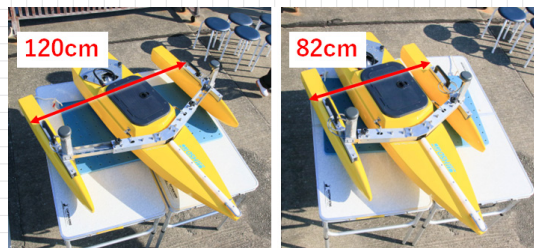
形状	トリマラン型
最大対応流速	7.0m/s
推奨対応流速	~ 4m/s
重量	13.7kg
ペイロード	約12kg



ボート寸法:



伸縮式サイドハルフレームを縮めると幅 82cm になるので
運搬時の省スペース化が可能です。



フレーム伸ばした時

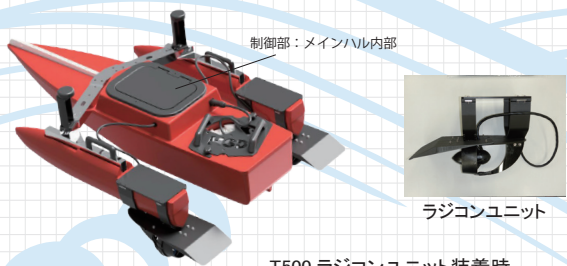
フレーム縮めた時

ラジコンユニット「T500」(オプション):

ラジコンユニットは容易に着脱することができ、
安定した直進性能と高い旋回性能を有しております。
バッテリー駆動の為、環境負荷を低減します。

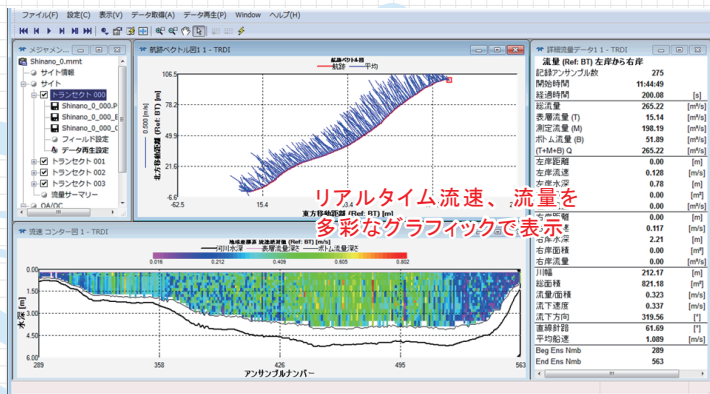
最高速度 ^{※1}	3.1m/s
最大通信レンジ ^{※1※2}	250m
駆動時間 ^{※1}	60分(70%出力時)
材質	樹脂 (ラジコンユニット水中部)
電源	Lipo バッテリー 6S_22000mAh_20c (2.7kg@片舷)
寸法	44.2cm×31.4cm×18.4cm (スタビライザー含む)
重量	2.2kg (片舷/ゴミ除去、スタビライザー含む)

※1 環境に依存。 ※2 水面際



データ収録ソフトウェア

- ・ 無線通信が途切れやすい問題を解消!
- ・ 日本語対応オペレーションソフトウェア



データ収録ソフトウェア「WinRiver II」



株式会社ハイドロシステム開発
www.hydro-sys.com

大阪本社
〒552-0007
大阪府大阪市港区弁天6-3-4
TEL: 06-6576-8106
FAX: 06-6576-8108

東京支店
〒132-0025
東京都江戸川区松江6-7-22
TEL: 03-3652-8156
FAX: 03-3652-8106